

国際原子力機関との共催で原子力安全リーダーシップ研修を実施しました

平成 28 年 9 月 26 日から 30 日にかけて、国際原子力機関（IAEA）、福井県およびエネ研の共催で、「原子力安全のリーダーシップに関する ANSN※¹ 講師育成研修」を開催しました。

※¹ ANSN…アジア原子力安全ネットワーク

この研修は、IAEA と協力して、アジアを中心とする世界の原子力安全に関わる講師人材の育成に貢献するとともに、有効な人的ネットワークを形成することを目的に実施しています。3 回目となる今回は、アジア 6 개국※² から、原子力規制当局や研究機関に所属する 11 名が参加しました。

※² アジア 6 개국…インドネシア、日本、韓国、マレーシア、タイ、ベトナム

研修生は、原子力安全のリーダーシップをテーマに、IAEA の外部専門家や国内の専門家による講義を受講し、討論を行ったほか、各国の状況についてプレゼンテーションを行いました。さらにエネ研内の研究施設、関西電力美浜発電所、オフサイトセンターおよび県原子力環境監視センターの見学を通して、原子力関連の様々な施設が立地する福井県の状況について学びました。

研修生からは、最新の IAEA の安全基準のほか、原子力の安全確保のためのリーダーシップとマネジメントの重要性、参加各国における福島第一原子力発電所事故後の対応や課題など、様々なことについて学ぶことができた、との声がありました。



開講式



討論会



美浜発電所見学

ベトナム電力公社からの研修生を受け入れました

平成 28 年 9 月 12 日から 16 日にかけて、海外研修生受入事業としてベトナム電力公社の広報関係の担当者 8 名を受け入れ、広報・理解活動に関する研修を実施しました。

この研修では、ベトナムでの原子力発電の導入にあたり、広報、報道といった原子力に関する理解活動を実施する担当者として必要となる知識を習得することを目的に、「報道等への対応に関する訓練（メディア・トレーニング）」や「原子力とコミュニケーション」に関する講義のほか、関西電力美浜発電所や福井原子力センターの PR 館「あっとほうむ」等の見学を行いました。

研修の最終日には、「今回の研修で得た知識や経験をベトナムの原子力に関する広報・理解活動業務にどう活かすか」をテーマに討論会を実施し、研修生それぞれの考えを深め合っていました。

参加した研修生からは、この研修の内容を自分の業務に取り入れたい、学んだ内容を会社の同僚に伝えたい、との感想がありました。



メディア・トレーニング



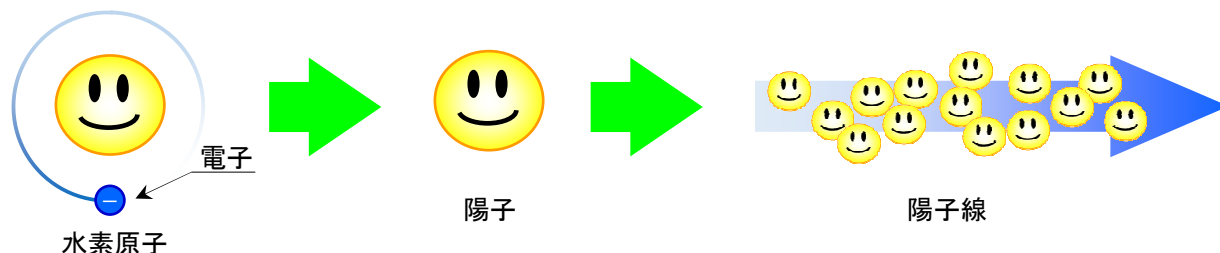
あっとほうむ見学

前回、第 100 号でエネ研の加速器を紹介しましたが、何を「加速」するものかご存知でしょうか？
加速するものはいくつかありますが、エネ研で代表的なものは「陽子（ようし）」です。

陽子というのは、電子といっしょになって水素原子を構成している粒子で、この水素原子から電子を強制的にはぎ取って作り出しています。

また、たくさんの陽子が束になって一つの方向に勢いよく流れている状態を「陽子線」と言っています。陽子線は高いエネルギーを持っており、他の材料に当たって元素ごとに特有な X 線を放出させたり、生物に当たれば細胞にダメージを与えたりすることがあります。

エネ研では、この陽子線を使ってがん治療や植物の品種改良などの研究を行っています。



陽子線のほか、高速の粒子や電磁波は放射線とも呼ばれており、次のとおり、社会のいろいろなところで利用されています。

- 工 業 分 野・・・半導体加工、ラジアルタイヤやプラスチック製品の強度向上、非破壊検査 等
- 医 療 分 野・・・がん治療、PET、レントゲン撮影、医療器具の滅菌 等
- 農業生物分野・・・品種改良、害虫駆除 等

科学機器の操作方法に関する研修を実施します

エネ研では、科学機器を企業の方に利用していただき、課題解決をサポートする取組みの一環として、これら科学機器の操作方法に関する研修を実施しております。

今年度は、昨年度から対象機器を変更して②LV-SEM、③XRD、⑤AES を加え、次の 6 種類について研修を行います。



①FE-SEM
(走査電子顕微鏡)
(開催日:11/15~16)



②LV-SEM
(低真空走査電子顕微鏡)
(開催日:11/15)



③XRD
(微小領域 X 線回折装置)
(開催日:12/13)



④EPMA
(電子プローブ
マイクロアナライザー)
(開催日:1/17~18)



⑤AES
(オージェ電子分光装置)
(開催日:2/14~15)



⑥試料前処理研修
(開催日:3/14~15)

各機器の特徴や研修内容、参加申込書については、エネ研ホームページに記載しておりますが、詳細については、エネ研・企画支援広報部（0770-24-7273）までお問い合わせください。

申込みの締切日は、各研修開催日の 1 週間前とさせていただきます。

皆さまのご参加をお待ちしております。

